

TIP(パクリタキセル+イホスファミド+シスプラチン)療法

(タキソール+イホマイド+ランダ)

様

コース目

😊 **お薬の名前と治療のスケジュール** (副作用の状況を考慮して、治療のお薬の影響が強く残っていると考えられる場合は、次の治療開始を延期することがあります。)

薬の名前	作用	めやすの時間	1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目
			1/1 水	1/2 木	1/3 金	1/4 土	1/5 日	1/6 月	1/7 火	1/8 水	1/9 木	1/10 金	1/11 土	1/12 日	1/13 月	1/14 火	1/15 水	1/16 木	1/17 金	1/18 土	1/19 日	1/20 月	1/21 火	1/22 水
パロノセトロン(アロキシ) ホスアプレピタント(プロイメンド) デキサメタゾン(デキサート)	吐き気止めです	30分	🚰	—	—	—	—																	🚰
デキサメタゾン(デキサート)	吐き気止めです	15分	—	🚰	🚰	🚰	🚰																	—
生理食塩液		5分	🚰	🚰	🚰	🚰	🚰																	🚰
イホスファミド(イホマイド)	抗がん剤です	2時間	🚰	🚰	🚰	🚰	🚰																	🚰
ウロミテキサン(メスナ)	膀胱を保護します	5~10分×3本	📄	📄	📄	📄	📄																	📄
メイロン	膀胱を保護します	2時間	🚰	🚰	🚰	🚰	🚰																	🚰
ファモチジン(ガスター) クロルフェニラミン(ポララミン)	アレルギー予防です	30分	🚰	—	—	—	—																	🚰
生理食塩液		30分	🚰	—	—	—	—																	🚰
パクリタキセル(タキソール)	抗がん剤です	3時間	🚰	休	休	休	休																	🚰
マンニトール	利尿剤です	45分	🚰	🚰	🚰	🚰	🚰																	🚰
シスプラチン(ランダ)	抗がん剤です	2時間	🚰	🚰	🚰	🚰	🚰																	🚰
硫酸マグネシウム	腎臓を保護します	2時間	🚰	🚰	🚰	🚰	🚰																	🚰
輸液(ソルアセト、ソルデムなど)		2時間×1~4本 (日によって異なります)	🚰	🚰	🚰	🚰	🚰	🚰	🚰															🚰

この週はお休みです。

この週はお休みです。

イホマイド開始時、開始4時間後、開始8時間後に使用します。

膀胱を保護するため、たくさんの輸液を点滴します。
無理のない程度に水分補給をして、頻繁に尿を出しましょう。

😊 治療による副作用

注意が必要な時期

		1日目	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	1日目	
		1/1 水	1/2 木	1/3 金	1/4 土	1/5 日	1/6 月	1/7 火	1/8 水	1/9 木	1/10 金	1/11 土	1/12 日	1/13 月	1/14 火	1/15 水	1/16 木	1/17 金	1/18 土	1/19 日	1/20 月	1/21 火	1/22 水	
自覚症状	食欲不振・吐き気																							
	出血性膀胱炎(血尿・排尿痛)	食欲低下や吐き気がすることがあります。食べやすいものを無理なく食べ、水分を摂りましょう。																						
	口内炎	排尿時の不快感、尿に血が混ざるなどの症状があるときはお知らせください。																						
	手足のしびれ	口の中が荒れて痛みが出ることがあります。歯磨き、うがいなど丁寧にしっかり行きましょう。																						
	脱毛(頭髪・まつ毛・眉毛など)	手足のしびれ、感覚が鈍などの症状が出ることがあります。																						
検査値	白血球減少	髪質が少し変わることもありますが、治療後半年程度でまた生えてきますので、心配しすぎないでください。																						
	赤血球減少(貧血)	感染しやすくなりますので、手洗いうがいを心がけましょう。必要に応じて白血球数を上げる注射をすることがあります。発熱時はお知らせ下さい。																						
	血小板減少	貧血の症状(めまい・ふらつき)がでたりします。転倒に注意しましょう。																						
		出血しやすくなって手足に赤い点やあざがでたり、歯ぐきから血が出たりすることがあります。転倒に注意しましょう。																						



* 注射の針を刺している部分に違和感や浮腫、痛みなどがありましたら、すぐにお知らせください。
 * 上の表は治療のスケジュールや副作用が出やすい時期の目安を示したものです。必ずこの通りになるとは限りません。
 * それぞれの副作用に対して、必要に応じてお薬を使うこともあります。
 * 何か気になる症状が出たり、お聞きになりたいことなどありましたら、気軽に医師・看護師・薬剤師にお尋ねください。